

長崎労働局発表

平成27年 5月22日

厚生労働省長崎労働局
職業安定部職業対策課

課 長 桑野 栄一
地方障害者雇用担当官 桐谷 泰功

長崎市万才町7-1
電話095-801-0042(内線437)

長崎県内の障害者の就職件数、 6年連続で過去最高を更新！

～平成26年度・障害者の職業紹介状況～

長崎労働局は、平成26年度の障害者の職業紹介状況を取りまとめましたので、公表します。

雇用失業情勢は一部に厳しさがみられるものの改善している状況の中、ハローワークを通じた障害者の就職件数は、過去最高を記録した平成25年度の1,047件をさらに大きく上回り、1,100件（対前年度比5.1%増）と6年連続で過去最高を更新しました。特に、精神障害者の就職件数が403件（対前年度比17.5%増）と昨年に続き大幅に増加しました。

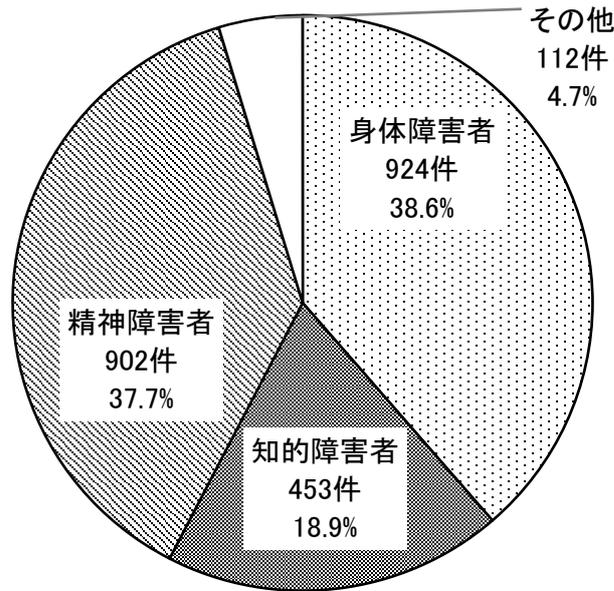
一方、いまだ多数の障害者の方々が、ハローワークで仕事を探しておられるため、その期待に応えられるよう、また、本年4月からの障害者雇用納付金制度の適用対象企業の拡大（100人を超え200人以下）、平成30年4月からの精神障害者の雇用義務化に伴う法定雇用率算定基礎の見直しが行われる中、社会や企業の要請に一層応えられるよう、長崎労働局及び各ハローワークが丸となって就職支援に努めてまいります。

ポイント

- 就職件数は1,100件で、対前年度比53件、5.1%増。
- 障害種別では、身体障害者（421件、対前年度比△9件2.1%減）、知的障害者（237件、対前年度比7件3.0%増）、精神障害者（403件、対前年度比60件17.5%増）その他の障害者（39件、対前年度比△5件11.4%減）と、身体障害者とその他の障害者が減少へ転じたものの、精神障害者の就職件数が昨年に引き続き大幅に増加した。
- 新規求職申込件数は2,391件で、対前年度比107件、4.7%増。

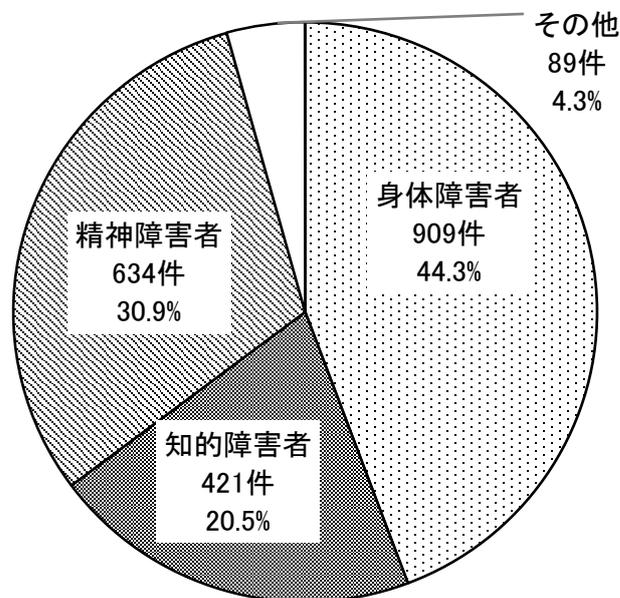
就職件数等における障害種別の割合（平成26年度）

① 新規求職申込件数



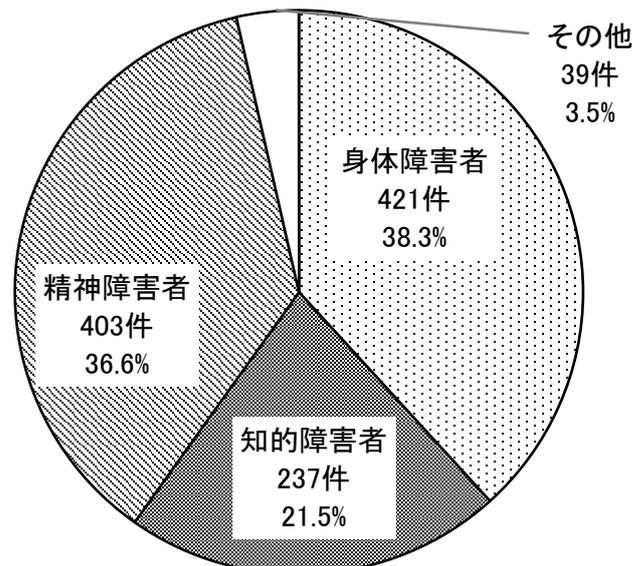
新規求職申込件数	
身体障害者	924
知的障害者	453
精神障害者	902
その他	112
障害者計	2,391

② 有効求職者数



有効求職者数	
身体障害者	909
知的障害者	421
精神障害者	634
その他	89
障害者計	2,053

③ 就職件数



就職件数	
身体障害者	421
知的障害者	237
精神障害者	403
その他	39
障害者計	1,100

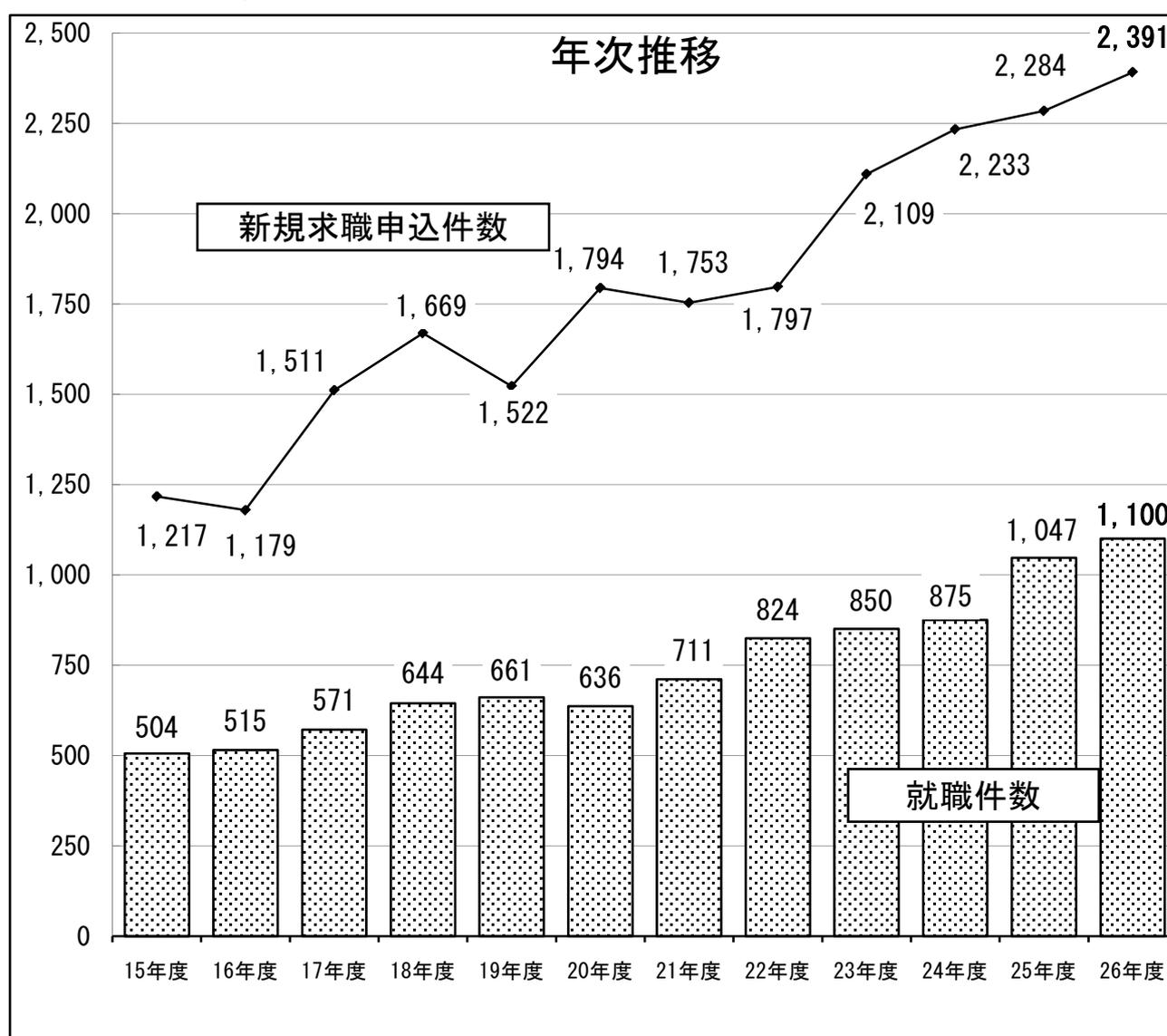
ハローワークにおける障害者の職業紹介状況

1. 概況

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
平成15年度	1,217	13.5	2,806	5.3	504	21.4	41.4	2.7
16年度	1,179	△ 3.1	2,656	△ 5.3	515	2.2	43.7	2.3
17年度	1,511	28.2	1,605	△39.6	571	10.9	37.8	△ 5.9
18年度	1,669	10.5	1,776	10.7	644	12.8	38.6	0.8
19年度	1,522	△ 8.8	1,809	1.9	661	2.6	43.4	4.8
20年度	1,794	17.9	1,924	6.4	636	△ 3.8	35.5	△ 7.9
21年度	1,753	△ 2.3	2,192	13.9	711	11.8	40.6	5.1
22年度	1,797	2.5	1,983	△ 9.5	824	15.9	45.9	5.3
23年度	2,109	17.4	1,902	△ 4.1	850	3.2	40.3	△ 5.6
24年度	2,233	5.9	2,157	13.4	875	2.9	39.2	△ 1.1
25年度	2,284	2.3	2,099	△ 2.7	1,047	19.7	45.8	6.6
26年度	2,391	4.7	2,053	△ 2.2	1,100	5.1	46.0	0.2

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)



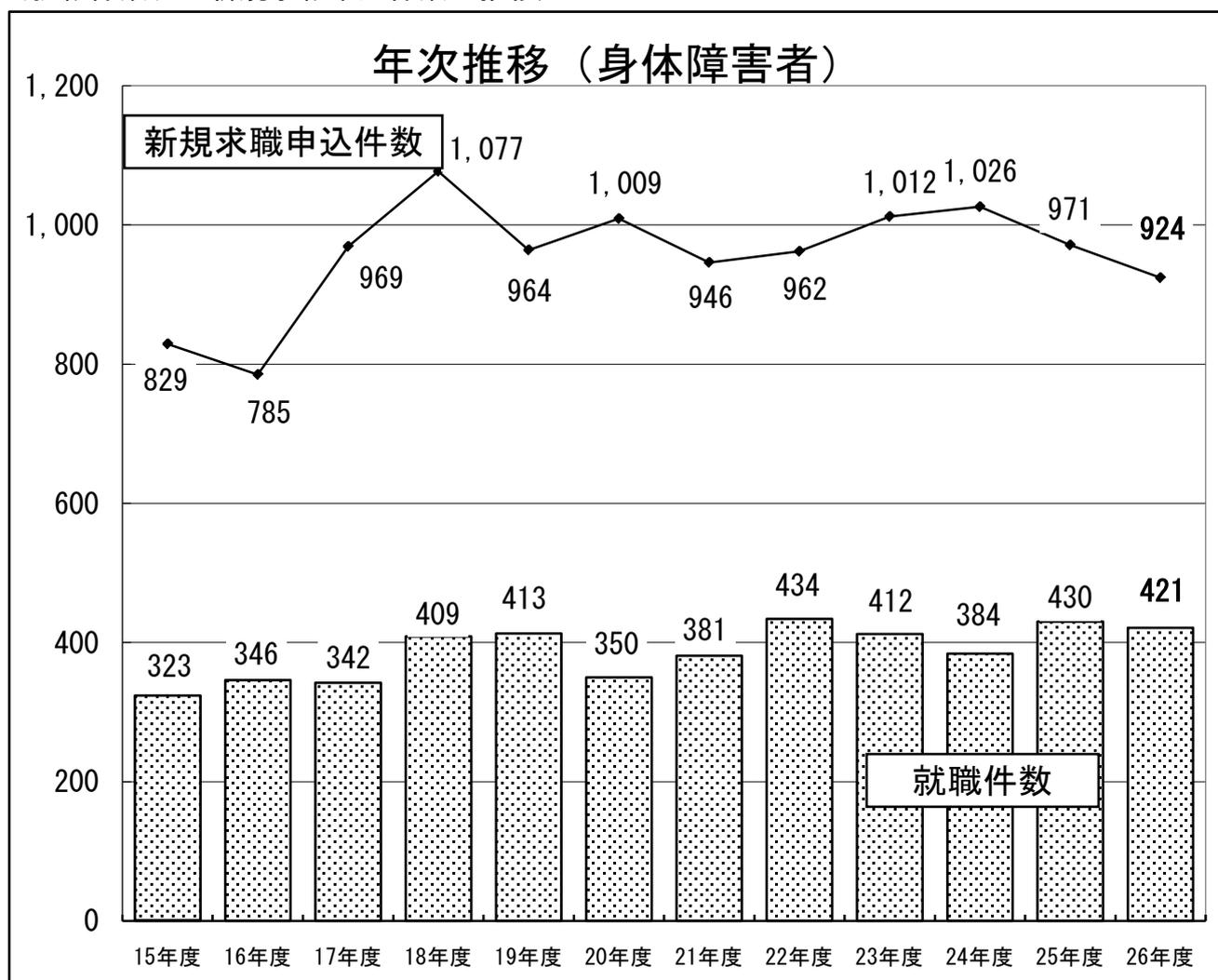
2. 障害種別の職業紹介状況

(1) 身体障害者

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
平成15年度	829	15.9	1,965	3.3	323	21.0	39.0	1.7
16年度	785	△ 5.3	1,780	△ 9.4	346	7.1	44.1	5.1
17年度	969	23.4	1,052	△40.9	342	△ 1.2	35.3	△ 8.8
18年度	1,077	11.1	1,165	10.7	409	19.6	38.0	2.7
19年度	964	△10.5	1,158	△ 0.6	413	1.0	42.8	4.8
20年度	1,009	4.7	1,138	△ 1.7	350	△15.3	34.7	△ 8.1
21年度	946	△ 6.2	1,257	10.5	381	8.9	40.3	5.6
22年度	962	1.7	1,119	△11.0	434	13.9	45.1	4.8
23年度	1,012	5.2	1,010	△ 9.7	412	△ 5.1	40.7	△ 4.4
24年度	1,026	1.4	1,084	7.3	384	△ 6.8	37.4	△ 3.3
25年度	971	△ 5.4	989	△ 8.8	430	12.0	44.3	6.9
26年度	924	△ 4.8	909	△ 8.1	421	△ 2.1	45.6	1.3

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)

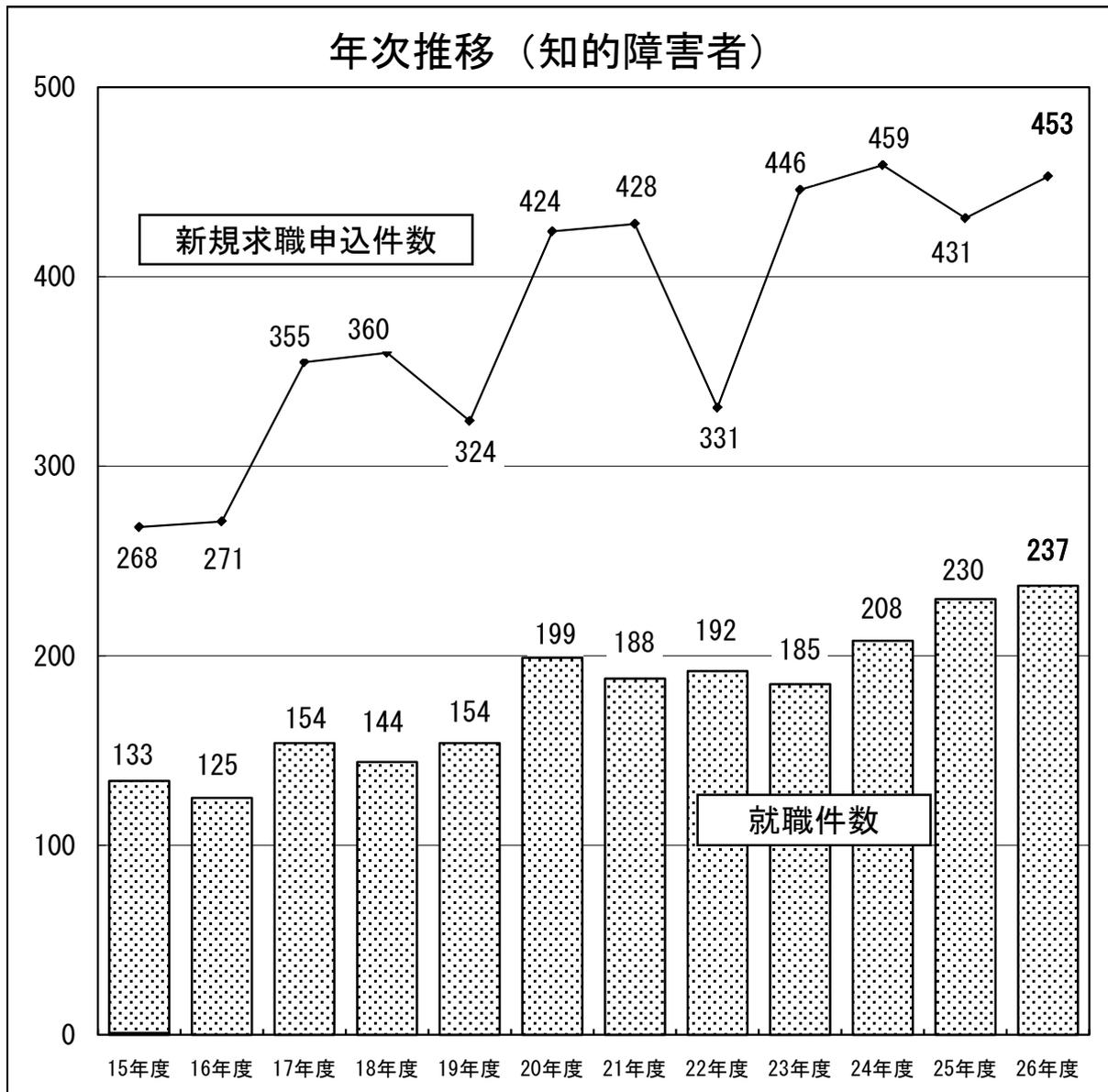


(2) 知的障害者

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
平成15年度	268	△ 3.2	608	4.5	133	1.5	49.6	2.3
16年度	271	1.1	595	△ 2.1	125	△ 6.0	46.1	△ 3.5
17年度	355	31.0	363	△39.0	154	23.2	43.4	△ 2.7
18年度	360	1.4	368	1.4	144	△ 6.5	40.0	△ 3.4
19年度	324	△10.0	378	2.7	154	6.9	47.5	7.5
20年度	424	30.9	393	4.0	199	29.2	46.9	△ 0.6
21年度	428	0.9	470	19.6	188	△ 5.5	43.9	△ 3.0
22年度	331	△22.7	369	△21.5	192	2.1	58.0	14.1
23年度	446	34.7	368	△ 0.3	185	△ 3.6	41.5	△16.5
24年度	459	2.9	453	23.1	208	12.4	45.3	3.8
25年度	431	△ 6.1	423	△ 6.6	230	10.6	53.4	8.1
26年度	453	5.1	421	△ 0.5	237	3.0	52.3	△ 1.1

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)

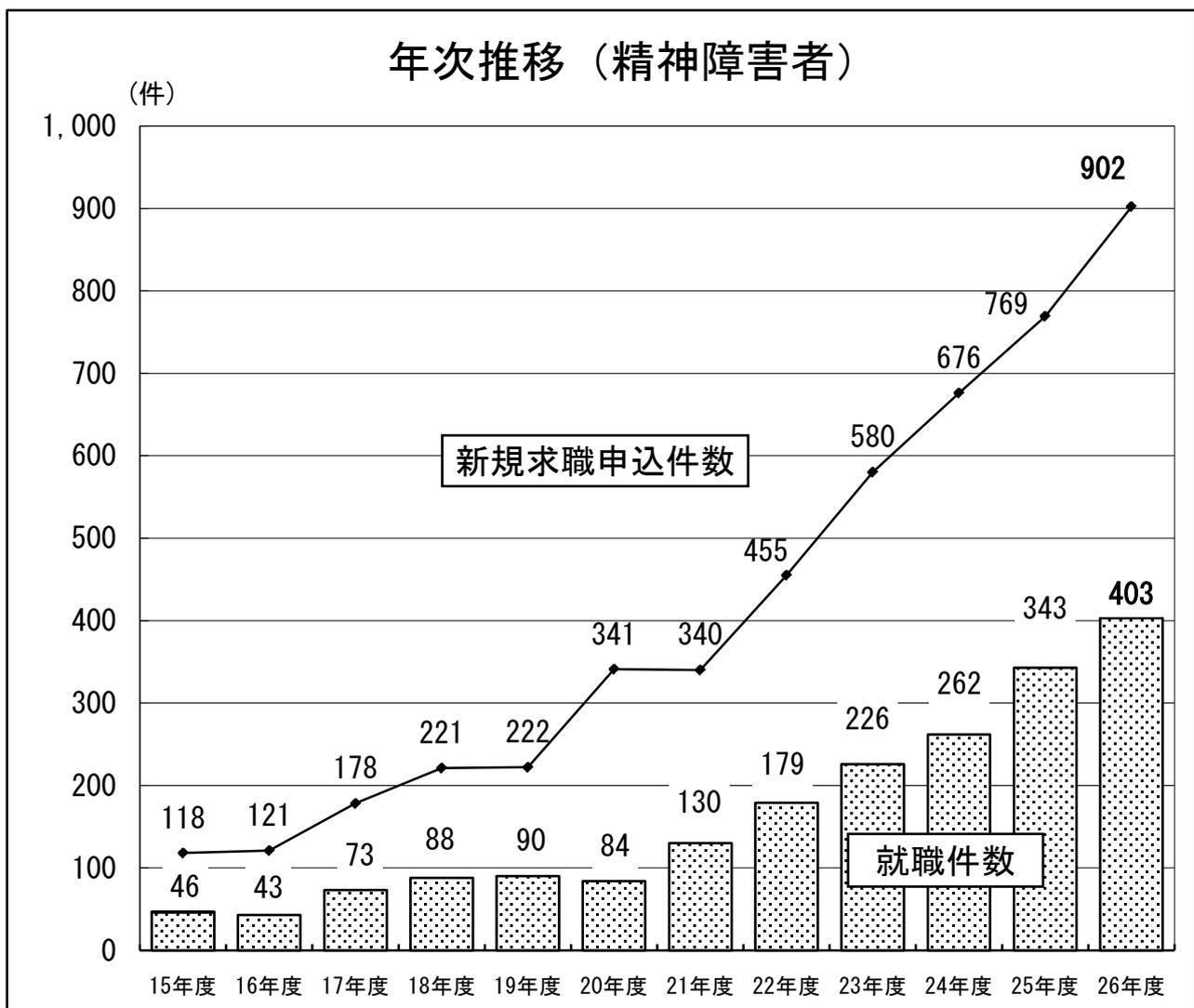


(3) 精神障害者

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
平成15年度	118	55.3	223	30.4	46	170.6	39.0	16.6
16年度	121	2.5	272	22.0	43	△ 6.5	35.5	△ 3.5
17年度	178	47.1	185	△32.0	73	69.8	41.0	5.5
18年度	221	24.2	233	25.9	88	20.5	39.8	△ 1.2
19年度	222	0.5	262	12.4	90	2.3	40.5	0.7
20年度	341	53.6	375	43.1	84	△ 6.7	24.6	△15.9
21年度	340	△ 0.3	437	16.5	130	54.8	38.2	13.6
22年度	455	33.8	464	6.2	179	37.7	39.3	1.1
23年度	580	27.5	477	2.8	226	26.3	39.0	△ 0.3
24年度	676	16.6	555	16.4	262	15.9	38.8	△ 0.2
25年度	769	13.8	609	9.7	343	30.9	44.6	5.8
26年度	902	17.3	634	4.1	403	17.5	44.7	0.1

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)



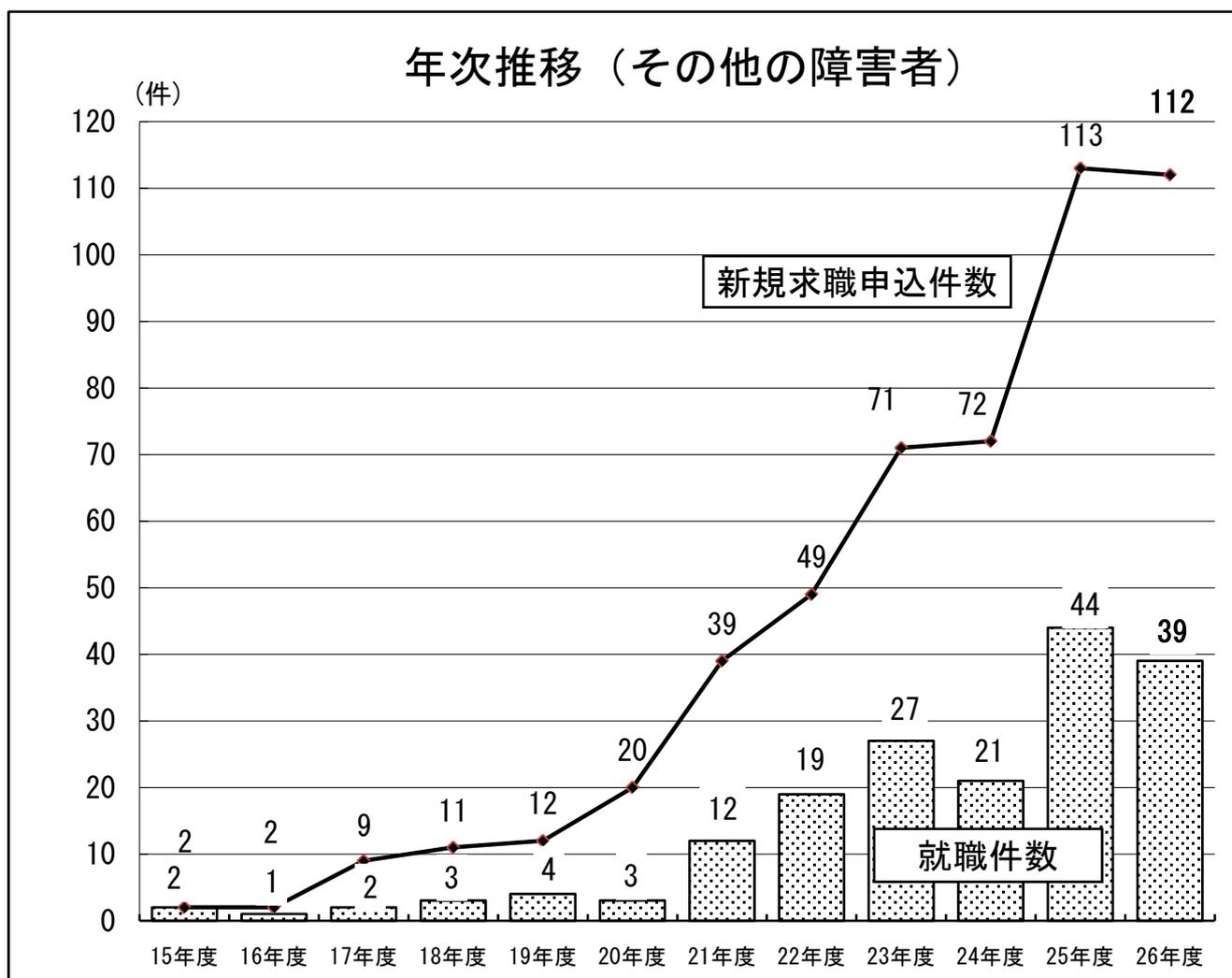
(4) その他の障害者

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
	件数	前年度比	件数	前年度比	件数	前年度比	率	前年度差
平成15年度	2	△50.0	10	0.0	2	-	100.0	100.0
16年度	2	0.0	9	△10.0	1	△50.0	50.0	△50.0
17年度	9	350.0	5	△44.4	2	100.0	22.2	△27.8
18年度	11	22.2	10	100.0	3	50.0	27.3	5.1
19年度	12	9.1	11	10.0	4	33.3	33.3	6.0
20年度	20	66.7	18	63.6	3	△25.0	15.0	△18.3
21年度	39	95.0	28	55.6	12	300.0	30.8	15.8
22年度	49	25.6	31	10.7	19	58.3	38.8	8.0
23年度	71	44.9	47	51.6	27	42.1	38.0	△0.8
24年度	72	1.4	65	38.3	21	△22.2	29.2	△8.8
25年度	113	56.9	78	20.0	44	109.5	38.9	9.7
26年度	112	△0.9	89	14.1	39	△11.4	34.8	△4.1

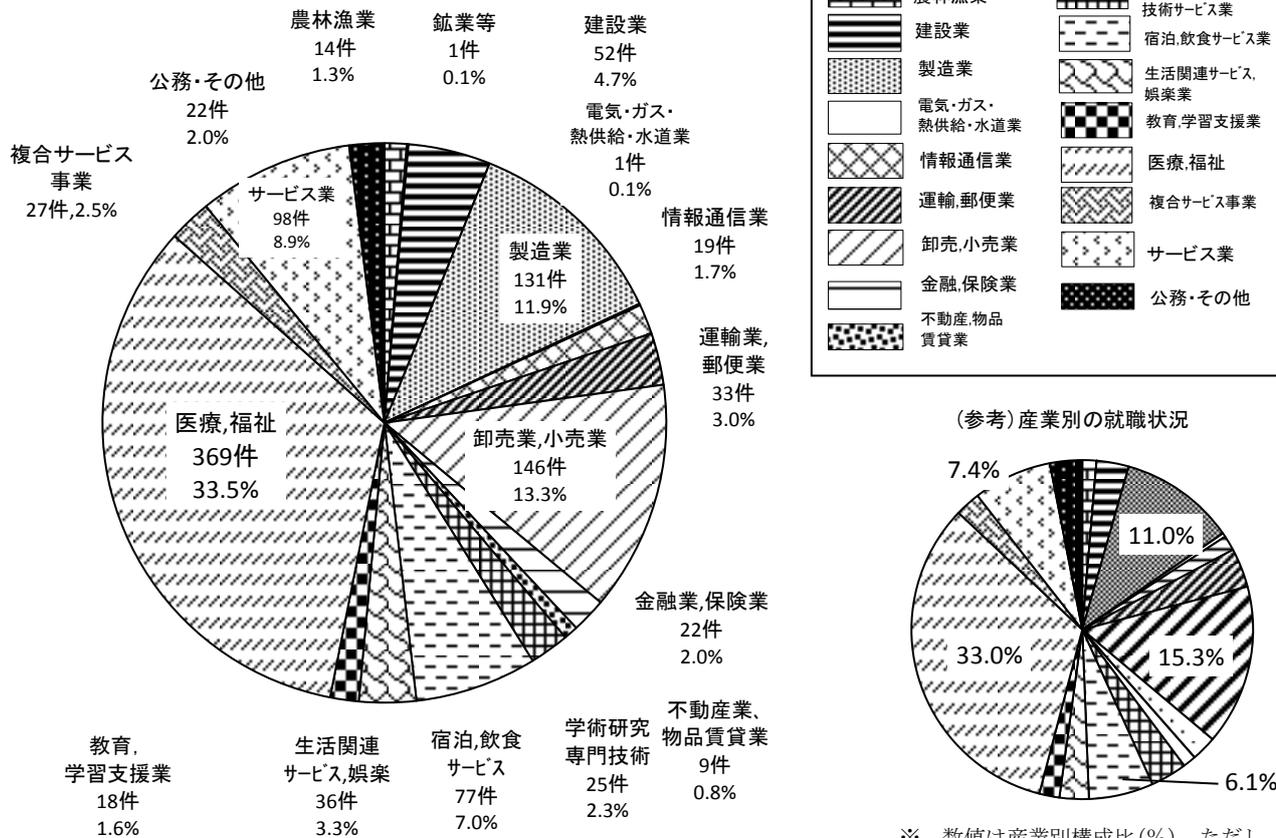
(注) 「その他の障害者」とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難病者等である。

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)



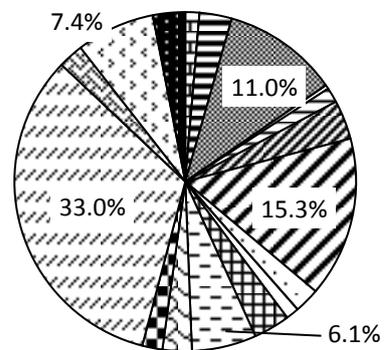
3. 産業別の就職状況 (平成26年度)

(1) 概況



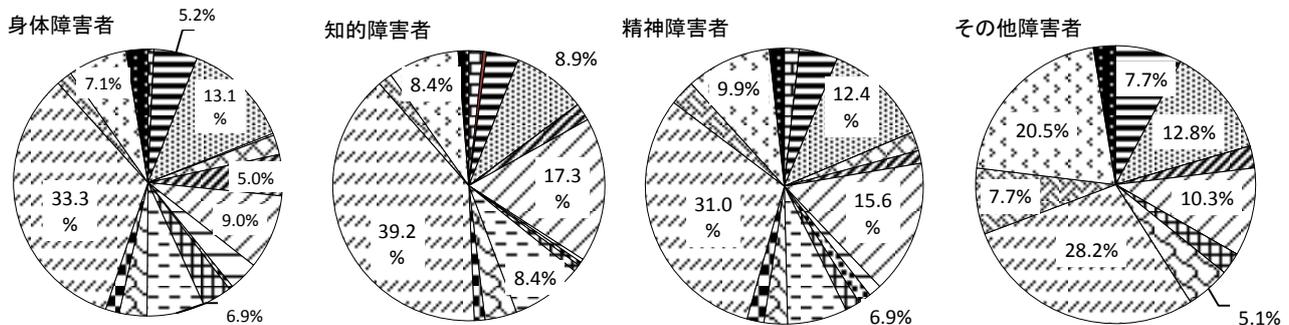
※ 数値は就職件数及び産業別構成比。

(参考) 産業別の就職状況



※ 数値は産業別構成比(%)。ただし、5%以上の産業についてのみ記載。

(2) 障害種別の状況



※ 数値は産業別構成比(%)。ただし、5%以上の産業についてのみ記載。

〈産業別にみたときの特徴〉

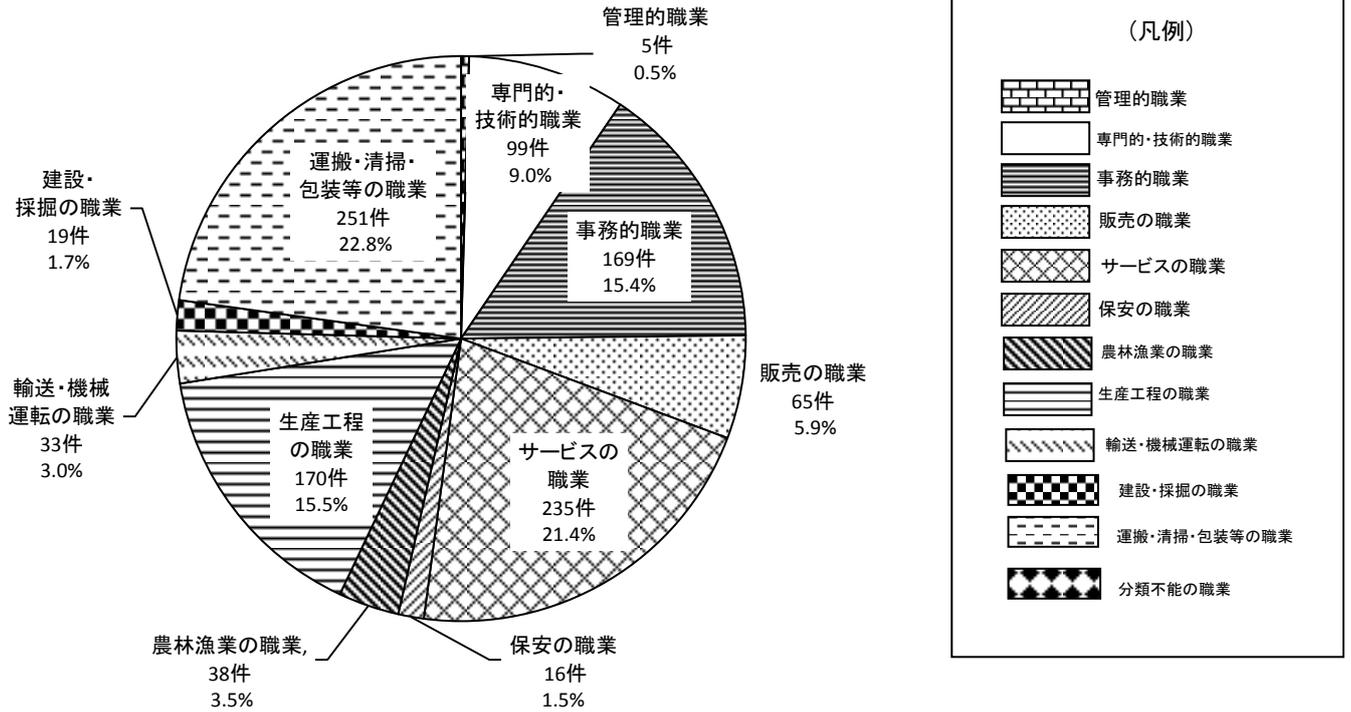
○産業別では、「医療、福祉」(369件、33.5%)、「卸売業、小売業」(146件、13.3%)、「製造業」(131件、11.9%)、における就職件数が多く、障害種別にみた場合も特に大きな差異は見られない。

○前年同期比でみると、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「公務・その他」「不動産業、物品賃貸業」が減少しているのに対して、「建設業」、「情報通信業」「サービス業」が増加している。特に「建設業」に雇い入れられた知的障害者は、対前年度比350.0%増と、大幅に増加している。

(参考3参照)

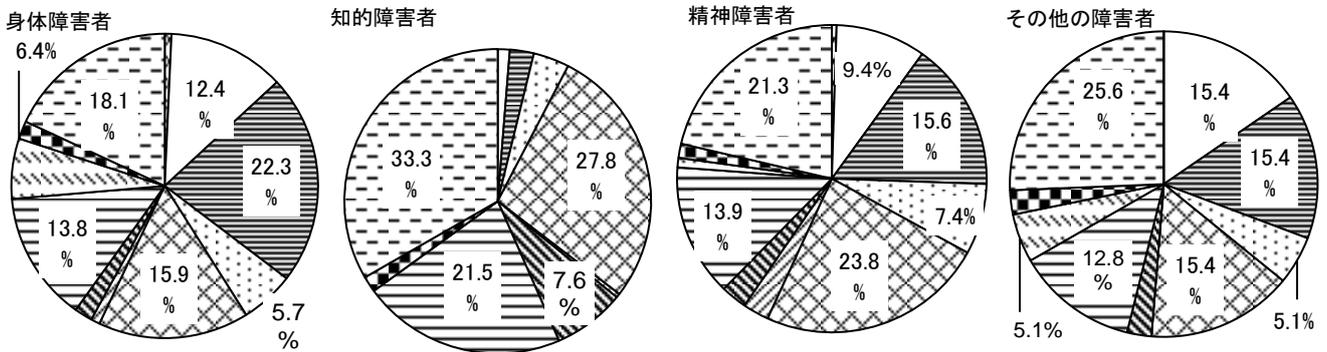
4. 職業別の就職状況（平成26年度）

(1) 概況



※ 数値は就職件数及び職業別構成比。

(2) 障害種別の状況



※ 数値は職業別構成比 (%)。ただし、5%以上の職業についてのみ記載。

〈職業別にみたときの特徴〉

○職業別では、「運搬・清掃・包装等の職業」(251件、22.8%)の割合が大きく、「サービスの職業」(235件、21.4%)、「生産工程の職業」(170件、15.5%)、「事務的職業」(169件、15.4%)が続いている。

○障害種別でみると、身体障害者においては「事務的職業」が最も多く、知的障害者とその他の障害者では「運搬・清掃・包装等の職業」、精神障害者では「サービスの職業」が最も多い状況となっている。

○「生産工程の職業」における就職件数が全ての障害種別において増加(対前年度比10.5%~150.0%増)している。

(参考4参照)

(参考1) 障害種別職業紹介状況(構成比入り)

	新規求職申込件数													
	障害者計		身体障害者			知的障害者			精神障害者		その他			
			うち重度		うち重度									
19年度	1,522	[100]	964	[63.3]	346	<35.9>	324	[21.3]	59	<18.2>	222	[14.6]	12	[0.8]
20年度	1,794	[100]	1,009	[56.3]	380	<37.7>	424	[23.6]	57	<13.4>	341	[19.0]	20	[1.1]
21年度	1,753	[100]	946	[54.0]	307	<32.5>	428	[24.4]	57	<13.3>	340	[19.4]	39	[2.2]
22年度	1,797	[100]	962	[53.5]	326	<33.9>	331	[18.4]	45	<13.6>	455	[25.3]	49	[2.8]
23年度	2,109	[100]	1,012	[48.0]	340	<33.6>	446	[21.1]	77	<17.3>	580	[27.5]	71	[3.4]
24年度	2,233	[100]	1,026	[45.9]	358	<34.9>	459	[20.6]	68	<14.8>	676	[30.3]	72	[3.2]
25年度	2,284	[100]	971	[42.5]	348	<35.8>	431	[18.9]	76	<17.6>	769	[33.7]	113	[4.9]
26年度	2,391	[100]	924	[38.6]	329	<35.6>	453	[18.9]	66	<14.6>	902	[37.7]	112	[4.8]

※その他障害者とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難病者等である。

	有効求職者数													
	障害者計		身体障害者			知的障害者			精神障害者		その他			
			うち重度		うち重度									
19年度	1,809	[100]	1,158	[64.0]	443	<38.3>	378	[20.9]	91	<24.1>	262	[14.5]	11	[0.6]
20年度	1,924	[100]	1,138	[59.2]	453	<39.8>	393	[20.4]	89	<22.6>	375	[19.5]	18	[0.9]
21年度	2,192	[100]	1,257	[57.3]	479	<38.1>	470	[21.4]	120	<25.5>	437	[19.9]	28	[1.4]
22年度	1,983	[100]	1,119	[56.4]	408	<36.5>	369	[18.6]	91	<24.7>	464	[23.4]	31	[1.6]
23年度	1,902	[100]	1,010	[53.1]	359	<35.5>	368	[19.4]	95	<25.8>	477	[25.1]	47	[2.4]
24年度	2,157	[100]	1,084	[50.3]	375	<34.6>	453	[21.0]	104	<23.0>	555	[25.7]	65	[3.0]
25年度	2,099	[100]	989	[47.1]	357	<36.1>	423	[20.2]	102	<24.1>	609	[29.0]	78	[3.7]
26年度	2,053	[100]	909	[44.3]	344	<37.8>	421	[20.5]	89	<21.1>	634	[30.9]	89	[4.3]

	就職件数													
	障害者計		身体障害者			知的障害者			精神障害者		その他			
			うち重度		うち重度									
19年度	661	[100]	413	[62.5]	126	<30.5>	154	[23.3]	40	<26.0>	90	[13.6]	4	[0.6]
20年度	636	[100]	350	[55.0]	115	<32.9>	199	[31.3]	52	<26.1>	84	[13.2]	3	[0.5]
21年度	711	[100]	381	[53.6]	115	<30.2>	188	[26.4]	34	<18.1>	130	[18.3]	12	[1.7]
22年度	824	[100]	434	[52.7]	139	<32.0>	192	[23.3]	33	<17.2>	179	[21.7]	19	[2.3]
23年度	850	[100]	412	[48.4]	134	<32.5>	185	[21.8]	35	<18.9>	226	[26.6]	27	[3.2]
24年度	875	[100]	384	[43.9]	139	<36.2>	208	[23.8]	54	<26.0>	262	[29.9]	21	[2.4]
25年度	1,047	[100]	430	[41.1]	150	<34.9>	230	[22.0]	51	<22.2>	343	[32.8]	44	[4.2]
26年度	1,100	[100]	421	[38.3]	140	<33.3>	237	[21.5]	61	<25.7>	403	[36.6]	39	[3.6]

	就職率							
	障害者計		身体障害者		知的障害者		精神障害者	その他
			うち重度		うち重度			
19年度	43.4		42.8	36.4	47.5	67.8	40.5	33.3
20年度	35.5		34.7	30.3	46.9	91.2	24.6	15.0
21年度	40.6		40.3	37.5	43.9	59.6	38.2	30.8
22年度	45.9		45.1	42.6	58.0	73.3	39.3	38.8
23年度	40.3		40.7	39.4	41.5	45.5	39.0	38.0
24年度	39.2		37.4	38.8	45.3	79.4	38.8	29.2
25年度	45.8		44.3	43.1	53.4	67.1	44.6	38.9
26年度	46.0		45.6	42.6	52.3	92.4	44.7	34.8

※ []内は構成比

「うち重度」欄の構成比(<>書き)は、当該障害のうちの重度の割合

(参考2) 障害種別職業紹介状況(前年同期比入り)

	新規求職申込件数													
	障害者計		身体障害者			知的障害者			精神障害者	その他				
			うち重度		うち重度									
19年度	1,522	(△8.8)	964	(△10.5)	346	(△3.1)	324	(△10.0)	59	(△1.7)	222	(0.5)	12	(9.1)
20年度	1,794	(17.9)	1,009	(4.7)	380	(9.8)	424	(30.9)	57	(△3.4)	341	(53.6)	20	(66.7)
21年度	1,753	(△2.3)	946	(△6.2)	307	(△19.2)	428	(0.9)	57	(0.0)	340	(△0.3)	39	(95.0)
22年度	1,797	(2.5)	962	(1.7)	326	(6.2)	331	(△22.7)	45	(△21.1)	455	(33.8)	49	(25.6)
23年度	2,109	(17.4)	1,012	(5.2)	340	(4.3)	446	(34.7)	77	(71.1)	580	(27.5)	71	(44.9)
24年度	2,233	(5.9)	1,026	(1.4)	358	(5.3)	459	(2.9)	68	(△11.7)	676	(16.6)	72	(1.4)
25年度	2,284	(2.3)	971	(△5.4)	348	(△2.8)	431	(△6.1)	76	(11.8)	769	(13.8)	113	(56.9)
26年度	2,391	(4.7)	924	(△4.8)	329	(△5.5)	453	(5.1)	66	(△13.2)	902	(17.3)	112	(△0.9)

※その他障害者とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難病者等である。

	有効求職者数													
	障害者計		身体障害者			知的障害者			精神障害者	その他				
			うち重度		うち重度									
19年度	1,809	(1.9)	1,158	(△0.6)	443	(7.0)	378	(2.7)	91	(8.3)	262	(12.4)	11	(10.0)
20年度	1,924	(6.4)	1,138	(△1.7)	453	(2.3)	393	(4.0)	89	(△2.2)	375	(43.1)	18	(63.6)
21年度	2,192	(13.9)	1,257	(10.5)	479	(5.7)	470	(19.6)	120	(34.8)	437	(16.5)	28	(55.6)
22年度	1,983	(△9.5)	1,119	(△11.0)	408	(△14.8)	369	(△21.5)	91	(△24.2)	464	(6.2)	31	(10.7)
23年度	1,902	(△4.1)	1,010	(△9.7)	359	(△12.0)	368	(△0.3)	95	(4.4)	477	(2.8)	47	(51.6)
24年度	2,157	(13.4)	1,084	(7.3)	375	(4.5)	453	(23.1)	104	(9.5)	555	(16.4)	65	(38.3)
25年度	2,099	(△2.7)	989	(△8.8)	357	(△4.8)	423	(△6.6)	102	(△1.9)	609	(9.7)	78	(20.0)
26年度	2,053	(△2.2)	909	(△8.1)	344	(△3.6)	421	(△0.5)	89	(△12.7)	634	(4.1)	89	(14.1)

	就職件数													
	障害者計		身体障害者			知的障害者			精神障害者	その他				
			うち重度		うち重度									
19年度	661	(2.6)	413	(1.0)	126	(△8.7)	154	(6.9)	40	(11.1)	90	(2.3)	4	(33.3)
20年度	636	(△3.8)	350	(△15.3)	115	(△8.7)	199	(29.2)	52	(30.0)	84	(△6.7)	3	(△25.0)
21年度	711	(11.8)	381	(8.9)	115	(0.0)	188	(△5.5)	34	(△34.6)	130	(54.8)	12	(300.0)
22年度	824	(15.9)	434	(13.9)	139	(20.9)	192	(2.1)	33	(△2.9)	179	(37.7)	19	(58.3)
23年度	850	(3.2)	412	(△5.1)	134	(△3.6)	185	(△3.6)	35	(6.1)	226	(26.3)	27	(42.1)
24年度	875	(2.9)	384	(△6.8)	139	(3.7)	208	(12.4)	54	(54.3)	262	(15.9)	21	(△22.2)
25年度	1,047	(19.7)	430	(12.0)	150	(7.9)	230	(10.6)	51	(△5.6)	343	(30.9)	44	(109.5)
26年度	1,100	(5.1)	421	(△2.1)	140	(△6.7)	237	(3.0)	61	(19.6)	403	(17.5)	39	(△11.4)

	就職率													
	障害者計		身体障害者			知的障害者			精神障害者	その他				
			うち重度		うち重度									
19年度	43.4	(4.8)	42.8	(4.9)	36.4	(△2.2)	47.5	(7.5)	67.8	(7.8)	40.5	(0.7)	33.3	(6.1)
20年度	35.5	(△8.0)	34.7	(△8.2)	30.3	(△6.2)	46.9	(△0.6)	91.2	(23.4)	24.6	(△15.9)	15.0	(△18.3)
21年度	40.6	(5.1)	40.3	(5.6)	37.5	(7.2)	43.9	(△3.0)	59.6	(△31.6)	38.2	(13.6)	30.8	(15.8)
22年度	45.9	(5.3)	45.1	(4.8)	42.6	(5.2)	58.0	(14.1)	73.3	(13.7)	39.3	(1.1)	38.8	(8.0)
23年度	40.3	(△5.6)	40.7	(△4.4)	39.4	(△3.2)	41.5	(△16.5)	45.5	(△27.9)	39.0	(△0.4)	38.0	(△0.7)
24年度	39.2	(△1.1)	37.4	(△3.3)	38.8	(△0.6)	45.3	(3.8)	79.4	(34.0)	38.8	(△0.2)	29.2	(△8.9)
25年度	45.8	(6.6)	44.3	(6.9)	43.1	(4.3)	53.4	(8.1)	67.1	(△12.3)	44.6	(5.8)	38.9	(9.7)
26年度	46.0	(0.2)	45.6	(1.3)	42.6	(△0.5)	52.3	(△1.1)	92.4	(25.3)	44.7	(0.1)	34.8	(△4.1)

※ ()内は前年同期比(差)

新規求職申込件数及び就職件数は年度(期間)内の累計、有効求職者数は年度(期間)末時点の数値

(参考3) 産業別就職件数(平成26年度)

(件、%)

産業	障害計		身体障害者				知的障害者				精神障害者		その他の障害者	
		構成比		構成比	重度	構成比		構成比	重度	構成比		構成比		構成比
合計	1,100	100	421	100	140	100	237	100	61	100	403	100	39	100
農業、林業、漁業	14	1.3	3	0.7	2	1.4	4	1.7	3	4.9	7	1.7	0	0.0
鉱業、砕石業、砂利採取業	1	0.1	0	0.0	0	0.0	1	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
建設業	52	4.7	22	5.2	7	5.0	9	3.8	1	1.6	18	4.5	3	7.7
製造業	131	11.9	55	13.1	23	16.4	21	8.9	6	9.8	50	12.4	5	12.8
電気・ガス・熱供給・水道業	1	0.1	1	0.2	1	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
情報通信業	19	1.7	10	2.4	7	5.0	0	0.0	0	0.0	9	2.2	0	0.0
運輸業、郵便業	33	3.0	21	5.0	5	3.6	5	2.1	2	3.3	6	1.5	1	2.6
卸売業、小売業	146	13.3	38	9.0	13	9.3	41	17.3	9	14.8	63	15.6	4	10.3
金融業、保険業	22	2.0	15	3.6	4	2.9	1	0.4	0	0.0	6	1.5	0	0.0
不動産業、物品賃貸業	9	0.8	2	0.5	1	0.7	1	0.4	0	0.0	6	1.5	0	0.0
学術研究、専門・技術サービス業	25	2.3	15	3.6	5	3.6	2	0.8	1	1.6	7	1.7	1	2.6
宿泊業、飲食サービス業	77	7.0	29	6.9	11	7.9	20	8.4	5	8.2	28	6.9	0	0.0
生活関連サービス業、娯楽業	36	3.3	14	3.3	4	2.9	9	3.8	1	1.6	11	2.7	2	5.1
教育、学習支援業	18	1.6	7	1.7	5	3.6	3	1.3	2	3.3	8	2.0	0	0.0
医療、福祉	369	33.5	140	33.3	44	31.4	93	39.2	28	45.9	125	31.0	11	28.2
複合サービス事業	27	2.5	8	1.9	2	1.4	4	1.7	0	0.0	12	3.0	3	7.7
サービス業	98	8.9	30	7.1	4	2.9	20	8.4	3	4.9	40	9.9	8	20.5
公務・その他	22	2.0	11	2.6	2	1.4	3	1.3	0	0.0	7	1.7	1	2.6

前年同期比

産業	障害計	身体障害者		知的障害者		精神障害者	その他の障害者
			重度		重度		
合計	5.1	△ 2.1	△ 6.7	3.0	19.6	17.5	△11.4
農業、林業、漁業	0.0	△25.0	100.0	△33.3	0.0	75.0	-
鉱業、砕石業、砂利採取業	-	-	-	-	-	-	-
建設業	62.5	37.5	75.0	350.0	0.0	28.6	-
製造業	13.9	1.9	21.1	△34.4	△40.0	85.2	150.0
電気・ガス・熱供給・水道業	△75.0	△75.0	△75.0	-	-	-	-
情報通信業	26.7	11.1	75.0	△100.0	-	80.0	-
運輸業、郵便業	△15.4	△16.0	△50.0	△16.7	0.0	△25.0	-
卸売業、小売業	△ 8.8	△15.6	0.0	△ 2.4	△25.0	1.6	△63.6
金融業、保険業	△12.0	△16.7	△33.3	△75.0	-	100.0	-
不動産業、物品賃貸業	△30.8	△33.3	0.0	0.0	-	20.0	△100.0
学術研究、専門・技術サービス業	△30.6	0.0	△28.6	△66.7	△66.7	△46.2	△50.0
宿泊業、飲食サービス業	20.3	16.0	37.5	△ 4.8	150.0	64.7	△100.0
生活関連サービス業、娯楽業	24.1	100.0	33.3	△18.2	0.0	0.0	-
教育、学習支援業	△10.0	△53.3	25.0	200.0	-	100.0	-
医療、福祉	6.6	2.9	△21.4	29.2	133.3	1.6	△26.7
複合サービス事業	8.0	△11.1	-	△33.3	△100.0	50.0	50.0
サービス業	25.6	15.4	△33.3	25.0	0.0	33.3	33.3
公務・その他	△31.3	△42.1	△50.0	0.0	-	△22.2	0.0

(参考4) 職業別就職件数(平成26年度)

職業	障害計		身体障害者				知的障害者			精神障害者		その他の障害者		
	人数	構成比	人数	構成比	重度	構成比	人数	構成比	重度	構成比	人数	構成比	人数	構成比
合計	1,100	100	421	100	140	100	237	100	61	100	403	100	39	100
管理的職業	5	0.5	3	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.5	0	0.0
専門的・技術的職業	99	9.0	52	12.4	28	20.0	3	1.3	1	1.6	38	9.4	6	15.4
事務的職業	169	15.4	94	22.3	38	27.1	6	2.5	0	0.0	63	15.6	6	15.4
販売の職業	65	5.9	24	5.7	7	5.0	9	3.8	1	1.6	30	7.4	2	5.1
サービスの職業	235	21.4	67	15.9	11	7.9	66	27.8	18	29.5	96	23.8	6	15.4
保安の職業	16	1.5	4	1.0	1	0.7	1	0.4	0	0.0	11	2.7	0	0.0
農林漁業の職業	38	3.5	8	1.9	2	1.4	18	7.6	5	8.2	11	2.7	1	2.6
生産工程の職業	170	15.5	58	13.8	21	15.0	51	21.5	14	23.0	56	13.9	5	12.8
運輸・機械運転の職業	33	3.0	27	6.4	6	4.3	0	0.0	0	0.0	4	1.0	2	5.1
建設・採掘の職業	19	1.7	8	1.9	1	0.7	4	1.7	1	1.6	6	1.5	1	2.6
運搬・清掃・包装等の職業	251	22.8	76	18.1	25	17.9	79	33.3	21	34.4	86	21.3	10	25.6

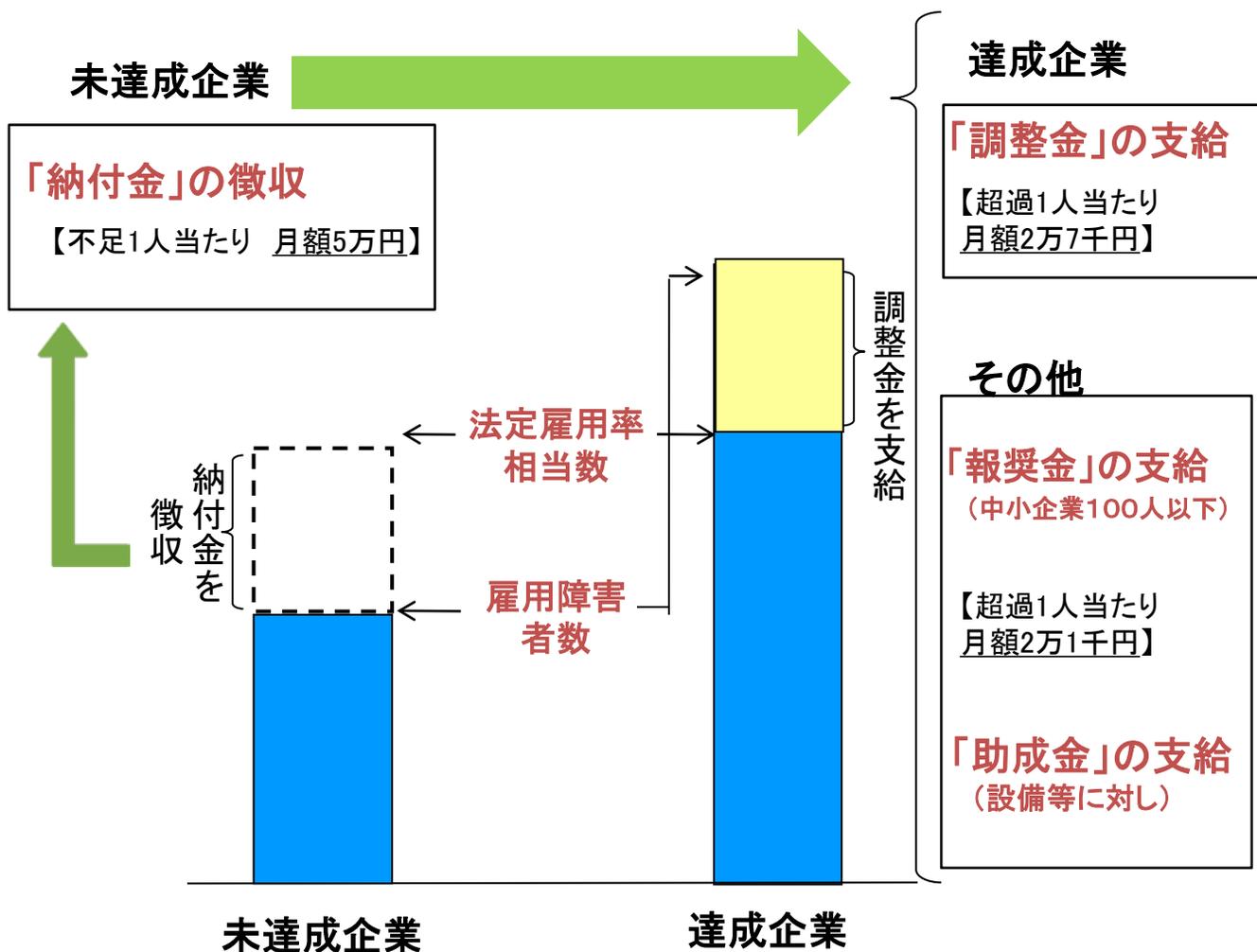
前年同期比

(%)

職業	障害計	身体障害者		知的障害者		精神障害者	その他の障害者
		前年	増減	前年	増減		
合計	5.1	△ 2.1	△ 6.7	3.0	19.6	17.5	△11.4
管理的職業	400.0	200.0	△100.0	-	-	-	-
専門的・技術的職業	13.8	0.0	16.7	200.0	-	46.2	△25.0
事務的職業	△24.6	△25.4	△17.4	△60.0	△100.0	△10.0	△53.8
販売の職業	△ 1.5	41.2	0.0	△10.0	△50.0	△ 6.3	△71.4
サービスの職業	23.7	8.1	△45.0	34.7	200.0	29.7	20.0
保安の職業	0.0	△42.9	-	△50.0	△100.0	83.3	△100.0
農林漁業の職業	58.3	14.3	100.0	63.6	25.0	83.3	-
生産工程の職業	32.8	18.4	10.5	24.4	75.0	55.6	150.0
輸送・機械運転の職業	△28.3	△20.6	△40.0	△100.0	-	△60.0	-
建設・採掘の職業	35.7	166.7	△50.0	-	-	△40.0	0.0
運搬・清掃・包装等の職業	0.0	5.6	25.0	△20.2	△19.2	17.8	42.9

障害者雇用納付金制度について

障害者の雇用に伴う事業主の経済的負担の調整を図るとともに、全体としての障害者の雇用水準を引き上げることを目的に、雇用率未達成企業（常用労働者100人超）から納付金を徴収し、雇用率達成企業に対して調整金、報奨金を支給するとともに、障害者の雇用の促進等を図るための各種の助成金を支給。



※ 制度発足時は、常用労働者が300人を超える事業主を対象、平成22年7月より常用労働者が200人を超える事業主に拡大、平成27年4月から常用労働者が100人を超える事業主に拡大

※ 「報奨金」は常用労働者100人以下で障害者を4%又は6人のいずれか多い数を超えて雇用する事業主

法定雇用率の算定基礎の見直しについて

◎ 法定雇用率の算定基礎の対象に、新たに精神障害者を追加

【施行期日 平成30年4月1日】

◎ 法定雇用率は原則5年ごとに見直し。

⇒ 施行後5年間(平成30年4月1日～平成35年3月31日まで)は猶予期間とし、精神障害者の追加に係る法定雇用率の引き上げ分は、計算式どおりに引き上げないことも可能。

※ 具体的な引上げ幅は、障害者の雇用状況や行政の支援状況等を踏まえ、労働政策審議会障害者雇用分科会で議論。

【法定雇用率の算定式】

$$\text{法定雇用率} = \frac{\begin{array}{l} \text{身体障害者、知的障害者及び精神障害者である常用労働者の数} \\ + \text{失業している身体障害者、知的障害者及び精神障害者の数} \end{array}}{\text{常用労働者数} - \text{除外率相当労働者数} + \text{失業者数}}$$

追加
↑
↓

【激変緩和措置の内容】

- 平成25年4月1日～平成30年3月31日
身体障害者・知的障害者を算定基礎として計算した率(2.0%)
- 平成30年4月1日～平成35年3月31日
身体障害者・知的障害者を算定基礎として計算した率と
身体障害者・知的障害者・精神障害者を算定基礎として計算した率
との間で政令で定める率
- 平成35年4月1日以降
身体障害者・知的障害者・精神障害者を算定基礎として計算した率